

区公式ホームページ内における子どもページの開設について

子ども・若者担当課

1 開設の経緯

本区では、葛飾区子どもの権利条例の施行等を契機に、子どもの権利を守るために、子どもの権利擁護事業を推進してきたところである。特に、子どもからの権利に関する相談については、専用電話や意見表明フォームなど様々な手段を用意しているものの、相談件数が少ない状況である。

子どもが相談や意見表明をしやすい環境を整えるためには、区の取組などを分かりやすく伝えるとともに、より気軽に相談等ができるフォームを用意する必要がある。

そのため、子どもが相談・意見表明などができる、併せて区に関することについて情報収集がしやすくなるよう、区公式ホームページ内に子どもページを開設した。

2 制作過程における子どもの参画及び子どもへのアプローチ

区内児童館4か所54名（小学1年生から4年生）の子どもに対し「どんな子どもページにしたいか」について対面でのヒアリングを実施した。

子どもページ完成後、子どもがアクセスしやすいよう、区から貸与している1人1台タブレットのホーム画面に、子どもページのショートカット（アイコン）を配置し、各区立小・中学校を通じて周知を行った。

3 子どもページの特徴と現状

(1) デザイン・機能の工夫

子どもに関する情報を集約し、種別ごとに区分けするとともに、やさしい日本語やバナーメディアを用いることで、子どもにとって親しみやすく見やすいデザインとしている。

区公式ホームページにふりがな及びやさしい日本語を表示することができる機能「伝えるウェブ」が導入されたことにより、リンク先においても、子どもにとって分かりやすい表記に変換し、ページを閲覧することができる。

(2) 特色あるページ

ア こどものけんり

子どもの権利の特集ページを設け、子どもの権利についてイラストを用いて説明したり、学習用動画のリンクを掲載するなど、子どもの権利について分かりやすく学べるようにしている。

イ こえポス～かつしか子どもの“こえ”ポスト～

小学生以上の子どもを対象に、区政に対する意見を投稿できる意見フォームを設置し、随時募集している。寄せられた意見については、関係課に展開し、事業改善の参考とするほか、意見に対する回答を子どもページ上で公開し、子どももフィードバックしている。

(3) 開設後の現状

ア 子どもページのアクセス数

期 間：子どもページ公開日の令和7年4月28日から6月13日まで

閲 覧 数：35,567回

ユーザー数：19,723人

イ こえポスに寄せられた意見

件数：7件

内容：別紙のとおり

【参考】

かつしか子どものページ

<https://www.city.katsushika.lg.jp/kosodate/1000056/1037720/index.html>
以下の二次元コードからもアクセス可能



トップページ



ショートカット（アイコン）



“こえポス”に寄せられた声

資料1_別紙

寄せられた意見	区の考え方	受付年月
<p>しようがっこうは、きゅうしょくのりょうがぜんぜんたりません。もっとたべたいしおかわりしたいからです。</p>	<p>きゅうしょくのこんだては、みなさんのねんねいにあわせて、ちょうどいいりょうになるよう学校のえいようしさんがきめています。 すこし足りないとかんじることもあるかもしれませんが、みなさんにとってひとつようなえいようが取れるようになっています。 どうしても足りないとおもうときは、ぜひ、今までよりもしっかりとたくさんかんでみましょう。たくさんかむことは、おなかのちょうしをよくするだけでなく、まんぶくだとかんじることにもつながります。 これからもおいしいきゅうしょくをたのしんでください。</p>	令和7年6月

“こえポス”に寄せられた声

寄せられた意見	区の考え方	受付年月
<p>タブレットPCを、全面的にPCに置き換える、ということです。</p> <p>(理由) まず、タブレットPCについてですが、キーボードの操作性能が悪い、という点があります。</p> <p>また、PCを活用した方が、将来的にもPCの操作になれ、社会人になっても使えるという利点があると思います。もちろん、ローマ字を覚えていない小学1年生などは入力できない、ということもあるかもしれませんのが、そのような学年の人々はタブレットPCを使うと良いと思います。</p> <p>検討のほど、よろしくお願いします。</p>	<p>いただいたご意見のとおり、タイピング能力は社会人になると必要な力となりますので、キーボードの操作性はとても重要です。</p> <p>ただ、皆さんに貸与している端末の選定に当たっては、キーボードの操作性だけではなく、皆さんの学びの道具として、文房具と同じようにいつでもすぐに使えることやお家でも活用してもらうため持ち運びしやすいことなどを考えてiPad(タブレットPC)を採用しました。</p> <p>学校には外付けキーボードの配付もしておりますので、使いづらい場合は、先生に相談してみてください。</p>	令和7年6月

“こえポス”に寄せられた声

寄せられた意見	区の考え方	受付年月
<p>私は、中学校を好きなところにしたらいいと思いません。なぜなら行きたい中学校があってもいけない場合があるからです。</p>	<p>葛飾区では「指定校変更」という手続きをすることで、入学する学校を変えることができます。たとえば「この学校の特色ある教育活動に参加したい」「やりたい部活動がある学校に通いたい」といった理由でも、変更することは可能です。</p> <p>ただし、どの学校でも入学できる上限の人数が決まっています。たくさんの方が入学を希望した場合、入学できる人を抽選で決めなければならないこともあります。</p> <p>ご意見を送ってくれたのは小学6年生とのことですので、今年の10月初めに中学校の「就学通知書」がお手元に届きます。この通知書の裏面に「指定校変更」の申込書がありますので、中学校を変更したい場合は10月末までに提出してください。</p>	令和7年6月

“こえポス”に寄せられた声

寄せられた意見	区の考え方	受付年月
<p>ボール遊びができる施設が少なすぎます。僕の住んでいる近くの公園は、大体ボール遊び禁止と書いてあります。遊べる場所がほしいです。</p>	<p>皆さんのが公園でボール遊びをはじめとする様々な遊びや体験をすることは区としてもとても重要なと考えております。しかし、公園でボール遊びをする際、公園にいるほかの人や公園の周りの人に迷惑をかけてしまう場合があり、残念ですがそれが原因でボール遊びが禁止となってしまう公園が増えているのが実態です。</p> <p>こうしたことから、区では、ボール遊びができる公園について、皆さんのが元気に遊んでも周りにお住まいの方の迷惑にならない、そのような場所を探して整備を進めています。</p> <p>現在、白鳥地域と東新小岩地域の公園にボールが外に出ないようネットを天井まで張ったボール遊び専用の広場をつくりました。引き続き、公園の整備や改修をする際、ある程度広いスペースがあり、周りにお住まいの方の迷惑にならない場所がある場合にはボール遊び場専用広場の整備を進めていきます。</p>	令和7年5月

“こえポス”に寄せられた声

寄せられた意見	区の考え方	受付年月
<p>葛飾教育の日を無くしたらいいと思います。なぜなら土曜日とは本来休み日です。その休みを取り上げるのと同じです。休み時間に課題もないのに強しろと言っているのと同じですし、土曜日の予定を倒すのと一緒にだからです。</p>	<p>葛飾教育の日は、確かな学力の定着や豊かな心の育成などを推進するとともに、家庭・地域との連携により一層深め、本区の教育の充実を図るために大切な取組だと考えております。そのため、引き続き葛飾教育の日の取組を実施してまいります。</p>	令和7年5月
<p>葛飾郷土かるたが古くてわからないから変えてほしい。</p>	<p>かつしか郷土かるたは、皆さんがあつでいる葛飾区のことをよく知つてもらうために、自然や文化、歴史などがたくさん詰まっています。 かるたの読み札は、小、中学生から募集した読み札のことばをもとに作っています。 絵札は、世界の「切り絵」作家の辰巳雅章先生が作りました。ただの絵ではなくて、はさみで紙を切つて作った絵だと思うと、見方も変わってくるかもしれません。 区役所では、皆さんにかるたに親しんでもらうために、かるた大会や絵札の展示を行つています。かるたをすることで皆さんのがんでいる葛飾区のことがわかるようになっていますので、ぜひ使ってみてください。</p>	令和7年5月

“こえポス”に寄せられた声

寄せられた意見	区の考え方	受付年月
<p>教育資金を増やしたらいいと思います。なぜなら、学校で先生が「あんまりイスの前の脚浮かさないで。お金ないから直せないんだよ。」と言つていて、これからどうなってしまうのか心配だからです。</p>	<p>学校で使用する物品が壊れたときは、故障具合に応じて修理や貢替えをします。ただ、そのためには大事な税金を使わなければなりませんので、児童・生徒の皆さんには学校の物品を大切に使っていただくようお願いします。</p>	令和7年5月